

JA 仙台自己改革取組宣言

JA 仙台は、これからも総合事業を展開し、「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」、「経営基盤の強化」を基本目標とする自己改革を実践を通じて、農業と地域の未来を創造する活動に取り組めます。



『農業者の所得増大』

“儲かる農業”の実現のため農業プランナーとしての JA 力を発揮します。

農業者が目指す“儲かる農業”の実現のため、提案型の営農指導や経営支援ができる農業プランナーとして農業者の支援を行ってまいります。

『農業生産の拡大』

安心して生産拡大にチャレンジできるよう農業者を支援します。

初期投資などの費用面や農産物の販売先確保など、生産拡大にあたり農業者が抱える不安を払拭するために、資金面の相談対応やサポート、需要の高い農産物の作付誘導やブランド化、さらに販路拡大に尽力し農業者の支援を行ってまいります。

『地域の活性化』

組合員・地域住民の視点に立ち、総合事業として相談機能を発揮し、各種サービスの提案・提供を行い、信頼される JA であり続けます。

組合員や地域住民が今何を求めているのか、ニーズの把握を行い、JA の強みである総合事業の利点を活かした相談対応により、組合員・地域住民に必要とされるサービスの提案・提供を行ってまいります。

自己改革の主な具体的取組み

(計画値は令和元年度)

農業プランナーとしての JA 力強化

JA 仙台産の農畜産物が実需者に選ばれる商品になるため、調査研究を行い販売戦略の策定・実施
計画値: 販売高 4,100 百万円

販売事業における集出荷対策強化

米穀・園芸品目別の予約相対取引や契約取引を増やし、農業収入の安定化を実現
計画値: 契約数量 17,000 俵

有害鳥獣被害対策・耕作放棄地対策

中山間地等における有害鳥獣の被害対策や耕作放棄地対策の実施
計画値: 作付面積 50 a

農業生産基盤強化

I o T ・ I C T を活用した農業生産現場づくりの実施
計画値: I o T ・ I C T 普及活動に着手

農業生産基盤強化

農業の人手不足解消策を実施
計画値: 農作業支援先件数 35 件

くらしの活動を通じた地域の活性化への貢献

食農教育活動をはじめとするくらしの活動を通じた地域の活性化へ貢献するため、あぐり塾生を募り、各種農業体験塾を開催
計画値: 4 回開催



組合員の皆さまの声に耳を傾けながら、より一層の期待に応え、地域農業やくらしを支える存在となることを目指し自己改革を進めてまいります。